

2024年7月2日

スイス子会社がデンマークのアフターサービス企業を子会社化 ～ 欧州でゴミ焼却発電プラントなどのアフターサービス事業を強化 ～

日立造船株式会社の100%子会社でゴミ焼却発電プラントなどの設計、建設、運営、保守を手がけるHitachi Zosen Inova AG（スイス、以下、Inova）は、このほど、同種のプラントのアフターサービスなどを提供するBabcock & Wilcox Renewable Service A/S（デンマーク、以下、BWRS）の株式をBabcock & Wilcox Enterprise, Inc. から取得し、子会社としましたのでお知らせします。

Inovaはプラントの新設だけでなく、自社・他社問わず既存施設のアフターサービス事業を拡大することを目指しており、今回の買収はこの戦略に沿ったものです。

BWRSは160名以上の従業員を擁し、主にゴミ焼却発電プラントやバイオマス発電プラントのアフターサービスやメンテナンスを手がけ、この分野では北欧の市場で高いシェアがあり、強い存在感を示しています。北欧には既設のゴミ焼却発電プラントが140件以上あり、老朽化が進んでいる施設が多いことから、今後、アフターサービスの需要拡大が見込まれます。

InovaとBWRSがサービス拠点を構えている地域はほとんど重複しておらず（下図）、地域的なシナジーによる欧州全体でのアフターサービス事業強化を見込んでいます。



今回の買収によって、Inovaのアフターサービス事業部門の従業員数は900名以上となり、世界13カ国で事業を展開することになります。

当社グループは、ごみ焼却発電プラントにおける世界のリーディングカンパニーとして、今後も欧州を含む各地の需要に応え、将来にわたって衛生的にごみを処理し、資源循環や脱炭素化、エネルギーの安定供給に貢献できるよう努めてまいります。

なお、BWRS の概要は以下のとおりです。

1. 名 称 : Babcock & Wilcox Renewable Service A/S
2. 所 在 地 : デンマーク ホルステッド
3. 事業内容 : ごみ焼却発電およびバイオマス発電プラントのアフターサービスやメンテナンス
4. 設 立 : 2021 年
5. 従業員数 : 160 人以上

(終)